

キャリア形成・就職への心構え



松下直子 非常勤講師

本学のキャリア教育科目担当の松下直子非常勤講師は、江崎グリコ株式会社で採用人事に携わった経験を生かし、人事コンサルタント、社会保険労務士として多くの企業の人材育成・研修などで活躍されています。

就職に向けての心構えを率直に話してもらいました。

◆自分の体験を咀嚼して語れるか？

——まず、就職活動を含むキャリア形成についての注意点から。

私が担当しているキャリア教育科目

の授業では、毎回初めの30分間を、履修

生からの質問に答える時間にしていま

す。ながらも就職活動に関する質問が

大半です。「社会人になつたら40年間ほ

ど働くことになるのに、どうして4年間

の学生時代に今しかできないことをし

ないの？」というような話をします。

「英語はべらべら喋れるけれど人とな

りは疑問符がつく人、英語は全然喋れ

ないけれどこの人と働きたいと思わせ

くれる人、どちらを探るか」となると、

採用担当者は後者を選びます。そして

採用後に「英語を学んでくれ」と言つた

資格取得についても、将来何かになり

たくて必要な資格を目指すのならいい

けれど、就職活動のための資格ではない

はずです。業界を選ぶ際も、これから40

年働くのに、10年スパンで業界の動向は

変わついくことを考えてください。

——とても、非常に厳しい就職状況が続きそうです。

「あなただけが厳しいのんとちやう。

雨は全員に降つてゐるんや」と、私は言つています。採用する側は、思いつきり充実した学生時代を送つて、これだけのことを学びました、という人がほしいので

す。学生時代に一生懸命勉強して、一生

懸命クラブをやって、一生懸命仲間を作つて、それを十分味わい尽くして、そこ

から何を学んだのか、何が苦しかったの

か、何がうれしかったのかをちゃんとと言

化できれば大丈夫です。面接では、そ

れを自分の体験として味わい、咀嚼し

て語れるかどうかです。

例えば、卒業論文の内容を聞いたたら、

「ミニミニケーション力がたちどころに分

かります。難しことを難しく言う人は

だめです。誰にでもわかるようにかみ碎

いて説明ができる、「それ面白いね。もつ

と聞かせて」と思わせるかどうかです。

「アルバイトやクラブで人間関係を学び

ました」ではなくて、「人間関係の何を

学んだか」まで言えるように経験を咀

嚼する力をつけてほしいのです。

——学生時代の過ごし方についてアドバイスをお願いします。

時点で途中まで進んでいた某広告代理店さんにお断りの電話を入れたら、人事の方が「そうか、残念だね。でも君がとを学びました、という人がほしいので

ルタントを専門にするようになるので

事の方が「そうか、残念だね。でも君が

とを学びました、という人がほしいので

人生は偶然の占める部分が大き

く、それを後からきつちり意味づけで

いました。そう考えたら、職種ってあ

もしれない。そう考えたら、職種ってあ

つても営業に配属されるかも知れない

と言われた経験があります。そのときに

「あ、そうか」と気づきました。某社へ入

り、グリコに入つても広告を担当するか

もしない。そう考えたら、職種ってあ

つても営業に配属されるかも知れない

といまいなものだと思いました。

業界に関しても私は当初グローバル

な仕事がしたいくて商社を志望していま

した。でも、商社へOB訪問に行つたら、

鉄筋20年、綿筋10年という方がいらっしゃる。確かに空間的にはグローバルだ

けれど、私がイメージした商社像とは違

いました。

業界や職種で就職活動をするだけで

なく、企業規模も考慮したほうがよい

と思います。グリコで私は、採用や人材

育成、安全衛生管理等の担当でした。

規模が千人程度の会社だったので、

金部兼任したわけで、私にはそれがよか

つたのですが、もっと大きな規模の会社

だったらこれだけ幅広い業務の担当は

できなかつたでしよう。

私は営業をやりたくてグリコに入つたのですが、最初の異動先の広報部の仕事も楽しかつたので、さらに人事部へ

異動になつたときは「どうして？」と思

◆偶然が必然となる

——学生時代の面白さ

アドバイスをお願いします。

やはり基本は「勉強」だと思います。

勉強をちゃんと楽しめた人は仕事を樂

めますし、勉強が楽しめなかつた人は

仕事を楽しめないです。だから採用時

に、勉強のことと所属していたゼミの先

生の話は必ず聞きました。「勉強が樂し

かったです」と言える人は、きっと仕事

に喜びを見いだせます。

何をしに大学へ行くのかを考えた

ら、まずは勉学で、それからクラブだつ

たり、恋つたりといろいろあります

が、普通のことを一生懸命できる人は

会社へ入つて当たり前の泥臭い仕事を

一生懸命できます。仕事つて、そんなに

きれいなことばかりじゃないですから。

なれば必然だつたと思えるのではありませんか。

1年生

挑戦と行動、大学生活をより有意義に！

社会に出たとき学生生活をどのように過ごし、人としてどう成長したかを問われます。

キャリアセンター発信『就職活動に向けて』

1年生

2年生

充実の学生生活、さらに将来自由に備えよ！

取り組みなどには更多的な努力。自分の進路に不安を憶えなきキャリアセンターを利用しよう。

3年生

就職活動本番、全力投球で悔いを残さない！

より厳しくなるであろう就職状況、進路をよく考え、業界・職種研究、面接対策、筆記試験と万策を尽くそう。

4年生

キャリアセンターのサポートは続く！

卒業間近、進路が決定している人は、それに対する準備を。また進路が決定していない人は諦めず行動して下さい。